

試験体に急激な温度変化を繰り返し与える  
「冷熱衝撃試験装置」  
(2023年度JKA設備拡充補助事業)

(八戸工業研究所)

## 装置の概要

名称	冷熱衝撃試験装置	取得年度	2023
メーカー	楠本化成株式会社	型式	NT551A
装置概要	試験体に対して±100℃を超えるような急激な温度変化を短時間で繰り返し与え、温度変化が試験体に与える影響を評価する装置です。 対応規格： JIS C 60068-2-14		
構成 ・ 仕様	<p>◆方式：ダンパ切替による 2ゾーンおよび3ゾーン方式</p> <p>◆さらし温度範囲： ・高温側： +60 ~ +200℃ ・低温側： -65 ~ 0℃</p> <p>◆温度復帰時間： ・-40℃で30分保持 → +125℃の昇温 ・+125℃で30分保持 → -40℃の降温 がそれぞれ5分以内※ ※ただし周囲温度は+23℃±5℃、 試料は大小取り混ぜ総重量2.5kgの DIP型14ピンプラスチックモールドIC。</p> <p>◆試験槽サイズ： W370 × H330 × D400 (mm)</p> <p>◆試験槽耐荷重： 30 kgf</p>		 <p>装置外観</p>
補助 事業名	2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業 【補助物件番号2023M-190】		

## 関連情報

※2024年度より供与開始

八戸工業研究所 技術支援部

Tel: 0178-21-2100, Fax: 0178-21-2101

E-mail: kou\_hachinohe@aomori-itc.or.jp



本装置は公益財団法人JKAの  
補助事業により導入されました。



青森産技

あおもりの未来  
技術でサポート